

●里山の会事務所の1階に会誌「里山の自然」の創刊号から冊子が積み上げられていたものをすべて運びあげていただき資料の整理を始めていただきました。

結成30周年を目前にして集約して現存しているところを明確にしておくという地道な作業でした。1階へ行くたびに整理整頓の必要性を目にしますが、事務所移転依頼2年間は放置されてきました。昨年5月に桜谷先生が2日間かかって整頓を行って作業場が確保でき、竹エンピツ工作場が確保されました。



会誌が集約されるとさらに作業場所が確保されるのではないかと思います。積み上げると4m近くになりました。最低2冊は記録保存用として、その他の会誌はご希望がありましたらご連絡ください。先着優先（一冊：200円）でお譲りいたします。

2025年11月16/17/18日											会誌「里山の自然」 残存数調べ		仲沢洋斗	
番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	合計			
残存数	6	2	3	3	3	3	3	4	1	4	32			
番号	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20				
残存数	2	2	3	2	2	2	1	1	2	1	18			
番号	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30				
残存数	1	2	1		1	6+1					12			
番号	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40				
残存数				23		2	2		1		28			
番号	41	42	43	44	45	46	47	48	49	50				
残存数			1	28		2	6	14	10	25	86			
番号	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60				
残存数			14	1	10	19	2	3			49			
残存数	13	24		21	18		14	9	56		155			
残存数	積み上げると高さ3.20m											380		

●農園活動からのお知らせ

11月11日(火)たまねぎの植え付けの畝作りとマルチ張り付け、そして穴開け300カ所が大村さんの尽力で用意されました。この日エンドウ豆30株とキヌサヤ豆30株、スナック豆30株も1号地の3畝に苗を植付けが大村さん達の手で実施されました。間も無くやってくる寒い冬を乗り越えてやってくる春の収穫が楽しみです。冬到来までの間にしっかり根付いてくれることを願っています。また大釜様から玉ねぎ苗300本が届き、11月18日(火)の里山農園の作業日に皆さんで植付けをしました。



●会誌59号の発刊〈製作・郵送〉作業が完了しました。

ご覧になって出来栄はいかがなものでしょうか。率直な感想をお寄せください。お待ちし致しています。製作に心血を注いだものとして良しにつけ悪しきにつけ反応が無いのが一番苦しい所です。よろしくお願いいたします。



●今年2025年の里山農園は、イノシシによる被害は全く発生していないとの発言がありました。

事務局会議で獣害被害によって栽培農園としての値打が下がり栽培意欲がなくなると深刻な話があり、ある方が目星をつけた場所に木杭で防御策をしたり、夏野菜の保護のために網で補強をしたり、外周防護の徹網の外の獣道らしきところの草刈りを行ったり、それぞれが気付いた対策を実行していただいた結果、思いもよらない成果が出ました。普賢寺川の西側地域(天王)ではイノシシによる被害が物凄いと聞きます。京田辺市ではイノシシの捕獲檻で捕獲したイノシシは

捕獲者が処理を行わなければならないと説明されているそうです。被害防御柵の外ではこれまで通り自由に動き回っているらしいです。

●今年も久御山町栄自治会のお祭りに出展参加の依頼があり、11月16日(日)の10時～15時までお世話になりました。

去年はキッチンカーなどの参加があつてすごい賑わいでしたが、隣の自治会のお祭りも同時刻の開催となり、少し賑わいが弱くなりました。出店する側としては順序良くお越しになったお客さんへの説明時間にゆとりがあり、大変楽しい取組が出来ました。一人一人に丁寧にお話が出来て良かったと思います。主催者からは来年もお願いしたいとの挨拶があり歓迎されたのではないかと思います。朝早くから出かけて頂いた皆さんご苦労でした。とにかく行楽日和に恵まれたのが幸いでした。地元住民の吉川さんがお手伝いに来ていただいて助かりました。

2025年11月16日 久御山町栄自治会祭り協力
松かさツリー作り 竹鉛筆作り
楠川 有田 金田 木下勉 芳川艶子



レイアウトが難しく松かさツリーの丸テーブルの位置が決まり竹鉛筆も決まり一段落です。なかなかお店が一杯あり催し物も有りで楽しい雰囲気でした。でも子供たちはゲームの方にそしてポケモンカードとかそちらの方に興味ありで一人二人と竹鉛筆の最初のお客は以前まあちゃんがお世話になった職員さんでむこうも半信半疑で来て下さってところが本人はあんまり覚えてなくてじんわりと思い出してきたようでしたお昼も出してもらい。だんだんとお客様が来てくれて結局BBPは12本で¥1750-買って買いました。職員さんたちも親切で気持ちよく過ごさせてもらいました。また来年も宜しくお願いしますと田中貞雄さんからお言葉がありました。木下

11月秋真っ盛り紅葉も見ごろで昼間が暖かく絶好の秋日和で、楽しい催しでした。木下さんは脊椎狭窄症で腰痛の中、堪えながら頑張ってくださいました。皆さんご苦労さまでしたまた来年もよろしくとのことでした。芳川様応援有難う協力金として松かさツリー作り=10組2000円、竹鉛筆づくり=11組1750円が寄せられました

●年末恒例のイベントである最も大切な木津川希少種植生管理業務の除草作業は19・20・26・27日、と12月3・4日の6日間 13時～15時30分に予定しています。

ウィークデーになりますが少しでもお手伝いにお越し頂けないでしょうかハンマーモアでの作業ですので少しの練習で操縦は可能ですので、ぜひお願いいたします。そして同社者大学サッカー部ボランティアの皆さんに応援に来てくださるのが12月6・7・13・14の4日間です。近鉄興戸駅に午前9時に集合くださるので作業現場へ送り出さねばなりません。学生さん達を送り出すお手伝いもお願いできないでしょうか。この集草作業は木津川堤防で35ヶ所16000m²の刈り倒した草の収集作業と軽トラックでの運び出し作業となります。若い皆さんとわいわいしゃべりながらの作業で、想像するほどの重作業ではありませんので、ぜひ皆さんのご協力をお願いいたします。

●今年最後の冬に昆虫観察会は12月14日(日)10:00から里山農園集合で開催します。

この取り組みは京田辺市で発見した国蝶とされているオオムラサキの幼虫をエノキの落葉で越冬しているところを見つけます。里山の会は30年近くそれを確認して、生息を確かめてきました。昆虫好きの子ども達の目力を発揮して調査をしましょう。参加費無料です。講師はお馴染みの前近畿大学教授の桜谷保之先生にお願いしています。申し込みはホームページからお願いします。

●尾根筋ハイキングコースの年末清掃は12月20日(土)9:30から行います。

普賢寺小学校前集合です。このコースには三角点や不動明王座像や見どころが満載で心が癒されますよ。京田辺市最高峰千鉾を訪ねてみましょう。

●年末のしめ縄づくりは12月27日(土)9:30～12:30に里山農園で行います。

親子でご参加ください。参加費無料です。